学校だより 7月号

# ねじょっこ

発行 平成27年7月21日 編集 八戸市立根城小学校

56.9 %

八戸市立根城四丁目 22 番 27 号

# 夏休みは、多くの生活体験、大人とふれあう体験を

校長 赤 石 和 枝

いよいよ夏休み。最近は、子どもも親も忙しく、火や包丁を使う、ぞうきんを絞る、米をとぐなどをやったことのない子どもが増えています。それらは自然にできるものではなく、教えないと身に付きません。 夏休みこそ、基本的な生活体験をさせたいものです。

また、根城地区の合同キャンプ、三社大祭や地域の夏祭りへの参加など、地域の大人とふれあう体験を 積極的に勧めてほしいと思います。家族以外の大人とのふれあいが、子どもの豊かな心を育てます。ゲームやテレビがなくても楽しいと感じる体験をさせましょう。

#### \*\*\*\*\* 主体的に考え表現する力に関する児童評価 \*\*\*\*

わかばのステップにおける子どもたちの©と〇を合わせた肯定評価は、予想以上に高く、すべての項目で 90%を超えていました。そのうち「いつもできる©」と答えた子の数は以下のとおりです。

①友達と意見や話のやりとりをしている。 50.4%

②気持ちや考え、分かったことなどを書いたり話したりしている。60.3%

③人の話を、目を見てよく聞いている。

④学年×10分+10分の家庭学習をいつもやっている。 65.4%

⑤家庭学習を集中してやっている。 60.7 %

⑥家庭で読書をしている。 69.5 %

⑦地域・学校のことを勉強したり考えたりしている。 58.5%

⑧地域・学校のよさを書いたり話したりしている。 47.3 %

⑨根城地区や根城小学校はいいところだと思う。 84.0%

教員からみた評価では、 ◎○を合わせた肯定評価 は90%程度ですが、「よく できている」の評価は児 童よりも低い状況です。 目指す姿を示しながら指 導いきたいと思います。

## \*\*\* 修学旅行 考えて行動する6年生 7/1~3 \*\*\*

1日目は、大沼で生キャラメル作り、木工・キーホルダー作りをし、2日目は路面電車を乗り継ぎ函館市内を終日自主見学。元町公園散策や五稜郭タワーからの見事な展望を楽しみました。午後から急に雨となりましたが、夜景は7合目付近から見ることができました。傘が無く雨に濡れた観光客に持っていたビニールコートをあげるという優しい子、ホテルで他の宿泊客に迷惑をかけないように気を配る子など、考えながら行動できる立派な根城の子たちです。



<買い物の後にポーズ>

# \*\*\* 宿泊学習 種差の自然を楽しんだ5年生 7/16~17 \*\*\*

白浜から種差までのハイキングと種差海岸での昼食で三陸復興海岸を味わった後、いよいよ自然の家へ。 火を起こして焼き板クラフト作りをし、ナイトハイクではホタルを見たと言う声も。2日目は雨が上がって磯でカニ釣りもし、自然とたっぷり親しんだようです。



# \*\*\*地域密着型教育 みどりの集会で全校地域清掃 7/6\*\*\*

学区内にある4つの公園、学校近辺の道路、学校敷地内のゴミ拾い活動を異年齢グループで行うみどりの集会は、今年で2年目。「意外に少なかったです。」「意外に多かったです。」どちらの声もあり、公園によって違いがあるようです。ゴミは捨てない、あったら拾う、その気持ちを常にもってほしいと思います。

#### 講師をお招きして 豊かな心を学んでいます

5年生は、鷗盟大学の講師から礼儀作法の大事さを学びました。(7/10)

4年生は、人権擁護委員からいじめに関わる友達の心の 痛みについて考えました。(7/3)

3年生は、売市山車組の方から、山車の歴史や制作に関わる苦労話などを聞きました。(7/3)

2年生は、栄養教諭から正しい箸の持ち方や使い方など 食事のマナーを学びました。(7/6)

1年生は、県の環境教育事業でゴミを増やさないために 自分ができることを考えました。(7/2) お出でいただいた町内会長さん、大変ありがとうございました。

### 保護者と共にAED講習会

毎年行っているこの救急救命講習会、



心肺蘇生の方法を 保護者も練習した。 と控えていること もあり真めでした。

ブッククーポン券使用は8/31まで!